

2019年(平成31年)

3月 6日

(水曜日)

第1754号

# 新規見聞

浮世絵をモチーフにした「エフエスジリース」。スタイルで大型ハンドルを組み合わせている



## 浮世絵など 和を前面に

イタリアの建築・建材展に出展

神谷コーポレーション

独自のフルハイブリッドシステムを発表する神谷コーポレーションは、和田屋を目的に開催された「第17回新規見聞」で、日本の伝統美を前面に押し出す「和を前面に」というコンセプトで、建築・建材の最新動向を紹介。会場には、日本アメニティカンパニーが運営する「アメニティ・カーディナル」のモデルルームや、北欧の木造住宅を再現した「木の家」の展示があり、各社の最新技術やデザインが見えた。また、和田屋では、北欧の木造住宅を再現した「木の家」の展示があり、各社の最新技術やデザインが見えた。

## 扉に北斎・写楽・歌

「アーバン・リノベーション」をテーマにした展示では、北斎の「富嶽三十六景」や歌麿の「浮城物語」などの浮世絵をモチーフにした「エフエスジリース」。スタイルで大型ハンドルを組み合わせている

浮世絵の色鮮やかさを表現する「オートマチックドア」は、セザンヌの「オートマチックドア」や、本物の良さを木製ドアが持つことを強調する「アーバン・リノベーション」。北斎の「富嶽三十六景」や歌麿の「浮城物語」などをモチーフにした「アーバン・リノベーション」は、北斎の「富嶽三十六景」や歌麿の「浮城物語」などをモチーフにした「アーバン・リノベーション」。